

## ソフトテニス(ダブルス) 7.20 全国大会出場決定 tue

大刀洗ジュニアに所属する小田匠さん(御原小6年)が、全日本小学生ソフトテニス選手権大会予選会(男子ダブルス)で好成績を収め、全国大会への出場を市長に報告しました。

小学校3年生の時に3歳年上の姉に影響されてソフトテニスを始めた小田さん。学校で鬼ごっこをすることが大好きとのこと。小田さんは「コロナ禍での練習は大変だけど、全国大会では優勝をめざして頑張りたい。中学生・高校生になっても全国大会出場をめざしていきたい」と話しました。

※8月に開催予定だった全国大会は、感染症の影響により、中止となりました



## 七夕枝豆が 7.29 パンになって登場 thu

味坂保育園で七夕枝豆を使った「枝豆パン」が給食で振る舞われました。この七夕枝豆は、5月に稲吉老松神社でお祓いを受けた種から育ったもので、園児たちが種植え・収穫をした枝豆です。

枝豆の成長を見守った生産者の佐々木さんにもお礼を伝え、みんなで元気に「いただきます！」

園児たちは「獲ったときに持って帰って、家族みんなで枝豆食べたよ」「パンもおいしいね」と笑顔いっぱいパンをほおばっていました。



## 観光まちづくりを 7.6 考える tue

小郡市と福岡女学院大学との協定の1つとして行われている「観光まちづくり論」。この日は加地市長が、小郡市の観光まちづくりの現状と課題、そして今後の展望について講義しました。

受講した久保さんは「若い世代が興味を抱く、藤で有名な大中臣神社のような映えるスポットはもっと積極的に活用してほしい」と提案。同じく受講した手島さんは「地域が持つ魅力を見つけ、住民にその魅力を再発見させてくれる地域おこし協力隊の活動は、大事な存在」と話しました。

「小郡には平田家のように、知らなかった観光資源がまだまだたくさんある」と話した渡辺さんは、受講をきっかけに平田家の清掃を手伝い始めたそうです。



## 消防団長が藍綬褒章を受章 7.12 伝達式で章記を授与 mon

令和3年春の褒章を受章した小郡市消防団長の柳原和敏さんに、加地市長から章記が伝達されました。

柳原さんは、平成2年に消防団に入団。平成30年7月の豪雨で宝満川が越水した時には、消防署や警察署と連携して土のう積みを実施し、越水被害の防止に貢献。令和2年度からは団長として、消防団を牽引しています。

受章を受けて柳原さんは「消防団での活動が評価されて嬉しい。今後も消防団活動にまい進していきたい」と話しました。

